

## ハードカバー(くるみ製本)などの図書資料への館内でもできる簡易処置

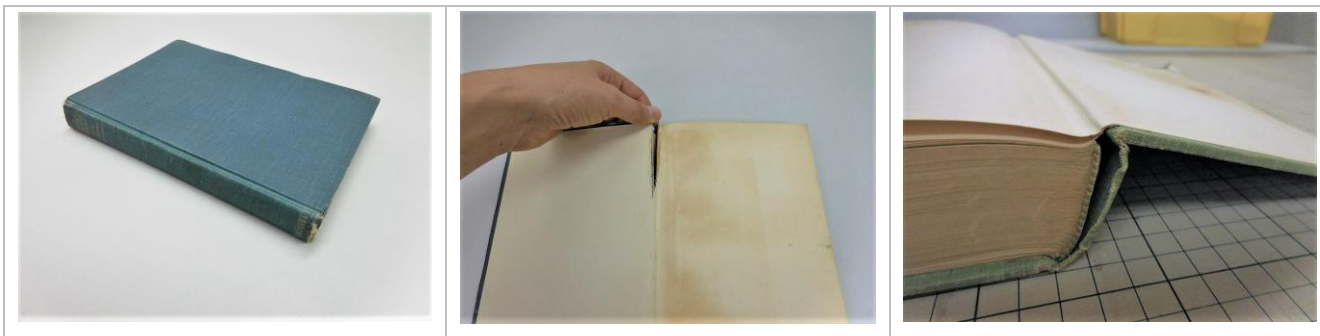
株式会社資料保存器材

伊藤美樹 高田かおる

### はじめに

くるみ製本とは、本体をハードカバーの表紙でくるむ製本のことをいいます。別々の工程で仕立てた本体と表紙は、ヒンジ部でのみ接合されており、ヒンジ部は常に本体の自重や本の開閉で負荷がかかっている状態のため、ヒンジの外れや、破れといった損傷が多くみられます。

このようなヒンジの損傷に対して、館内でもできる簡易処置をご紹介します。



### 必要な道具



#### カッター、ハサミ、ヘラ、定規、包帯、竹ひご等

行う処置内容や手持ち道具の状況に応じて揃えます。

カッターやハサミはよく切れるものを用意します。竹ひごは細長い棒で本の天地サイズを満たしていれば、他のものでも代用できます。

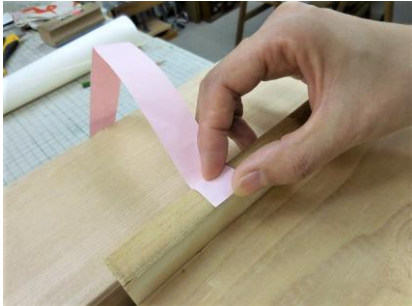

## 処置行程

### ①解体

		
<p>本を開き、板や別の本などを用いて表紙を支える。</p>	<p>既に表紙から本体が外れている場合は必要ない工程だが、まだ表紙と本体が繋がっている場合は、見返し紙と中の寒冷紗をカッターを使ってカットする。</p>	<p>表紙と本体を分離した状態。</p>
		
<p>本体のミミに残っている、見返し紙や寒冷紗をやすりを使って、削り落とす。</p>	<p>本体の背にある、簡単に剥すことのできるオリジナルのライナーや寒冷紗を除去し、やすりで表面の凹凸を滑らかにする。糸綴じの場合は、綴じ糸を傷つけないように注意する。</p>	

### ② 背ごしらえ

背に和紙や寒冷紗などを貼り重ねることで、本の開閉時の背の負担を緩和させ、安定した見開きを維持させる役割。

		
<p>短冊状の紙で本体のミミからミミの厚み(背幅)を測る。</p>	<p>背幅に合わせて短冊状に和紙をカットする。紙の目は必ず本の背の方向に通っていること。</p>	<p>本体の背、和紙にそれぞれ糊を塗布した後、和紙を背に貼る。</p>

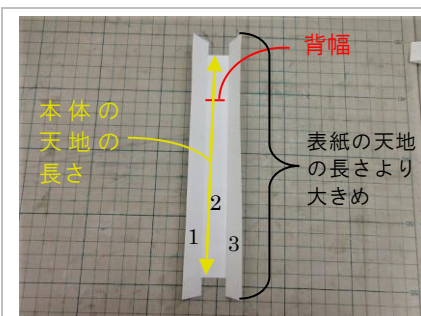


ヘラでよく擦り、和紙を本体になじませる。



背幅よりも 5 cm 幅広くとった和紙を準備し、本体の背に和紙を貼り重ねる。本体の両ミミから均等にハネが出るように貼る。

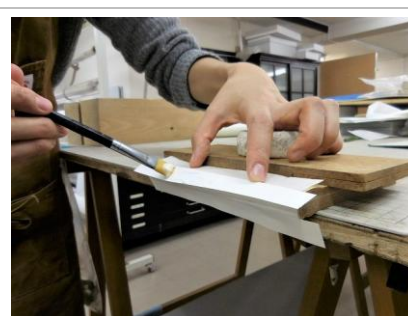
### ③ ホローチューブの作成



ややハリのある中性紙を用いて、背幅に合わせて三つ折りにした筒状の紙を作成する。



本体の背に中性に調整した PVAC を塗り、三つ折りの中心 2 を背に貼り、ヘラで擦りよくなじませる。



筒状になるよう 3 に PVAC を塗り、1 を 3 に重ねて接着する。



真横から見た様子。貼り合わせたらヘラで擦りよくなじませる。



本体より一回り大きくカットしたハードボードを本体に挟む。ホローチューブを貼った背に不織布と当て布をしたまま、包帯できつめに巻き付け、乾燥させる。

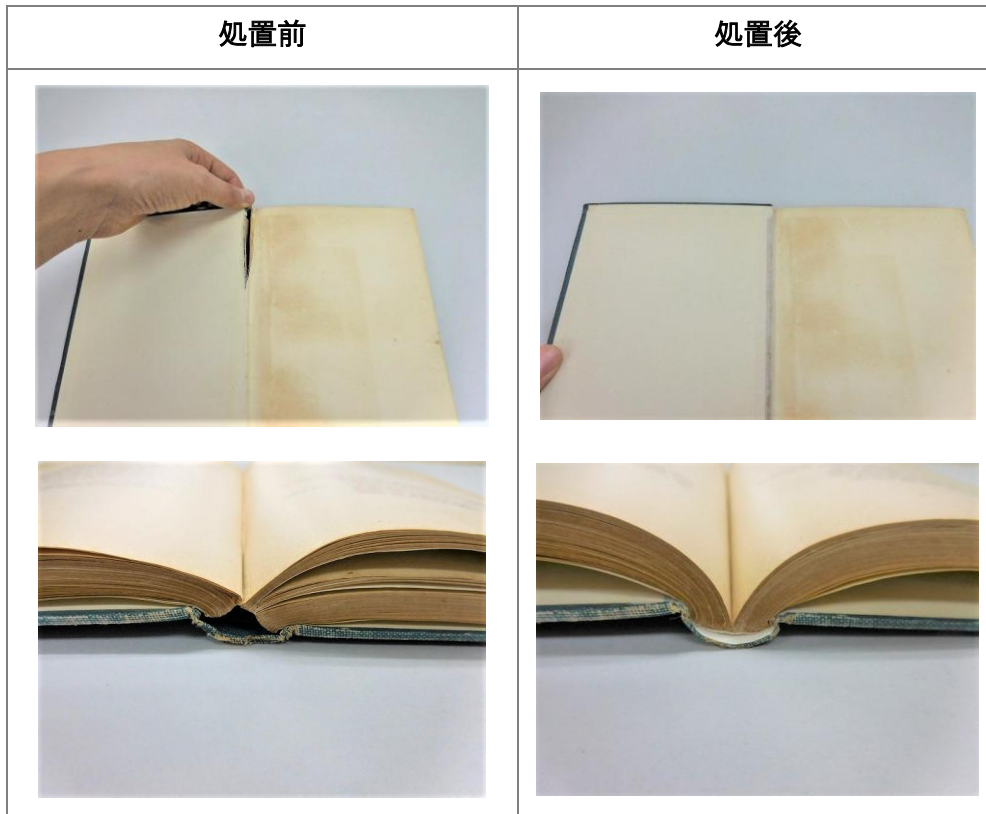


包帯で巻くことで、背全体に均一の圧を与えることができる。



#### ④ 接合

		
<p>本体と表紙の接合のため、天地やチリを確認し、位置決めをする。重石を置き本体と表紙を固定した後、ホローチューブの背にPVACを塗布する。</p>	<p>表紙をくるみ、背表紙とホローチューブがよく接着するよう、ヘラで擦りなじませる。</p>	<p>ハードボードを本体に挟み入れ、包帯できつめに巻き付け、乾燥させる。</p>
		
<p>乾燥後の状態。背表紙の内側と本体の背が直接接着されておらず、天地にかけて空孔になっているホロー・バック構造。</p>	<p>ハネを表紙内側の見返しに貼るため、ハネの長さを揃える。本体のミミから約15mmの位置でカットする。</p>	<p>ハネの下にヤレ紙をあて、ハネにPVACを塗る。</p>
		
<p>ヤレ紙をとり、ハネから出た余分な接着剤で別の箇所が接着してしまわないよう、不織布を差し込み、表紙を閉じて上からよくなでる。</p>	<p>ヘラでヒンジのミゾを押し撫でた後、不織布で本をくるみ、ミゾに竹ひごなどの細長い棒をあてる。</p>	<p>両ミゾに棒を挟み、板で挟み重石をのせて乾燥させる。</p>



### 参考文献

- 原文 Altemis BonaDea 著 「Conservation Book Repair: A Training Manual」 アラスカ州立図書館 1995 年、  
URL : <http://www.library.state.ak.us/hist/conman.html>
- アルテミス・ボナデア著 伊藤美樹 訳「館内で本を修理する」株式会社資料保存器材 2008 年
- ※図解は、同書の日本語訳版からの抜粋による。  
(URL: <http://www.hozon.co.jp/report/ito/ito-no003-bona01.html#ito003no1>)